

原価の知識（材料・加工費）から詳細見積もり、コストテーブルの作成までを学ぶ

# 購買コストダウンの進め方

日時 2026年4月21日(火) 10:00~17:00  
(9:30 受付開始)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム / オンライン(ZOOM)

講師 大塚 泰雄 氏 (株)MEマネジメントサービス  
常務取締役 ECM / MD研究会会長 受講料 46,200円 (資料含む、消費税込)

受講効果

- [1] 材料費や加工費を数値で把握し、「適正価格」を判断できるようになります。
- [2] 内製・外注、国内・海外など、自社に最も利益をもたらす発注先を選ぶための基準が明確になります。
- [3] 相場品や外注品の中から、事前にムダを見つける方法を学べます。
- [4] 価格の早見表(コストテーブル)を作成し、根拠ある価格交渉ができるようになります。

## プログラム

### 1. 購入価格の低減は原価の中身を知ることから

ー見積原価計算のしくみを理解するー

- 1-1 原価見積はどのように行うのか
- 1-2 材料費はどのように見積もるか
- 1-3 加工費はどのように見積もるか

■ 練習問題 材料費を見積もってみる

### 2. 良きパートナーを見つける購入先の選定方法

ーQCDの優れたサプライヤーの選定法ー

- 2-1 最適サプライヤーの選定
- 2-2 国内と海外の最適地生産の判断要素は何か
- 2-3 内製と外製の判断要素は何か

■ 練習問題 購入価格限度額

### 3. 購入価格はどこまで下がるか

ーレベルが低ければコストダウンの可能性は大きいー

- 3-1 貴社の購買管理レベルは高いか
- 3-2 購入価格の低減余地は事前にわかる
- 3-3 相場材料の場合のコストダウン余地
- 3-4 外注品の場合のコストダウン余地

■ 練習問題 購入価格の低減余地

### 4. 購入価格の低減策あの手この手

ー大きな手からコストダウンを実行するー

- 4-1 どのような購入価格の低減策があるか
- 4-2 管理購買による購買コストダウン
- 4-3 サプライヤーに改善提案を求めるには

■ 練習問題 購入価格低減策あの手この手

### 5. コストテーブルを使って購入価格を下げる

ー購入実績から適正価格を反映するコストテーブルー

- 5-1 あるべき購入価格を反映したコストテーブル
- 5-2 コストテーブル作成のステップ
- 5-3 コストテーブル事例とCADへの応用
- 5-4 購買部門の業績と購買効率管理

■ 練習問題 コストテーブル

## 受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。  
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。  
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせて頂く場合がございます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

## お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

## 受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。  
振込手数料は貴社でご負担願います。

## キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

